

## 第3回定例会・一般質問

11月4日（金）7日（月）の本会議でおこなわれます。

市政運営の各分野にわたって14名の議員から質問通告が出されています。

日本共産党議員団からは4名が以下の項目でおこないます。（カッコ内質問順位）

### 増永わき議員（2番）

- ① 介護保険の新しい総合事業と介護保険給付費準備基金について
- ② マイナンバー制度の摂津市での運用と特別徴収事務における事業所への個人番号の通知について
- ③ 別府コミュニティセンターと市営住宅跡地等の活用、市民サービスコーナーについて

### 野口ひろし議員（7番）

- ① 9月の市長選挙後に市長名で配布された挨拶状について
- ② 北摂地域で一番高い上下水道料金の引き下げについて
- ③ 旧三宅小学校跡地の活用について

### 山崎まさかず議員（9番）

- ① 旧味舌小学校跡地活用における市民合意のあり方について
- ② 生活保護の家賃扶助引き下げにより生活費が削減されている問題について

### 安藤かおる議員（11番）

- ① 大阪府の中学生チャレンジテストの中止を求めることについて
- ② 学童保育の民間委託問題について
- ③ JR東海新幹線鳥飼車両基地における井戸掘削の差し止め等を求める裁判について

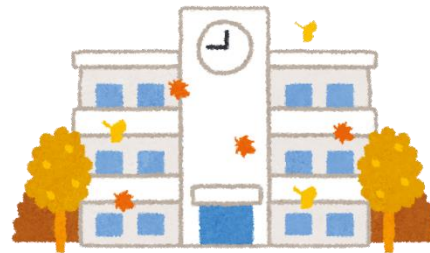
※ 今回から本会議場での議会の様子をインターネット上でご覧いただくことができます。摂津市議会のホームページからライブ中継をします。ぜひ、ご利用ください。

## 旧味舌スポーツセンターの耐震補強の取りやめ

### 旧味舌小学校校舎解体工事の設計委託を盛り込む補正予算

一般会計補正予算案の内容として今回出てきたのが、正雀にある旧味舌小学校校舎跡地の校舎解体のための費用です。前回の市議会の最後に市長は学校跡地の売却方針を凍結し、防災空地として残すということを決めました。この大きな方針転換は周辺地域の市民に大いに歓迎されているものですが、校舎を解体し、更地化した後に民営化した保育所の建て替え、その後に正雀保育所のあった場所へ新たな体育館の建設という流れはそのままです。

現在、地元自治会やブルーウィングスなどの団体が使用している校舎の部屋、その代替案も決まっていないうちで校舎の解体を決めてしまつたのは拙速ではないのか。急な方針転換を受けた現時点で、もう一度みんなが納得できる跡地活用を話し合いをもつていくべきと求めました。



## 日本共産党議員団として提案している意見書決議案

- 中学校「チャレンジテスト」廃止・撤回を求める意見書
- 原発再稼働中止を求める意見書
- 労働基準法の改正に関する意見書
- 南スーダンへの自衛隊員派遣に反対する意見書
- 沖縄県民の民意尊重と、基地の押し付け撤回を求める意見書
- さらに患者負担増で受診抑制がおきないよう、慎重な審議をおこなうことを求める意見書
- 福祉医療費助成制度の一部自己負担金の引き上げに反対する意見書

日本共産党議員団として7件の意見書（案）を出しました。11月1日（火）の議会運営委員会では協議をおこない、「3会派以上が賛成」かつ「反対が1会派以内」で本会議にあげるかどうかの可否を決定します。